

令和4年度決算

一般会計



令和4年度の一般会計(※1)決算は、歳入が271億1,379万9千円、歳出が258億3,298万3千円となりました。歳入歳出差引残額は、12億8,081万6千円となり、翌年度に繰り越した事業の財源1億7,866万6千円を除いた、11億2,155万9千円が実質収支額(※2)となります。

◆この記事内の表やグラフにおいては、数字の単位未満は原則として四捨五入しているため、総数と内訳の計が一致しないことがあります。

歳入総額は12・4億円減

市税および地方交付税は増

新型コロナウイルスの影響を受けた中小事業者向けの固定資産税・都市計画税の減免の終了などにより、市税が約4億3,331万6千円増加しました。また、地方交付税は、普通交付税の追加交付などにより、1億7,434万1千円増加しました。

国庫支出金が減

子育て世帯への臨時特別給付金給付事業の終了に伴い、国庫支出金が約9億7,333万7千円減少しました。

歳出総額は13・4億円減

農林水産業費の増

農業経営拡大・発展等支援事業などの新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業などにより農林水産業費が約6,186万3千円の増となりました。

民生費の減

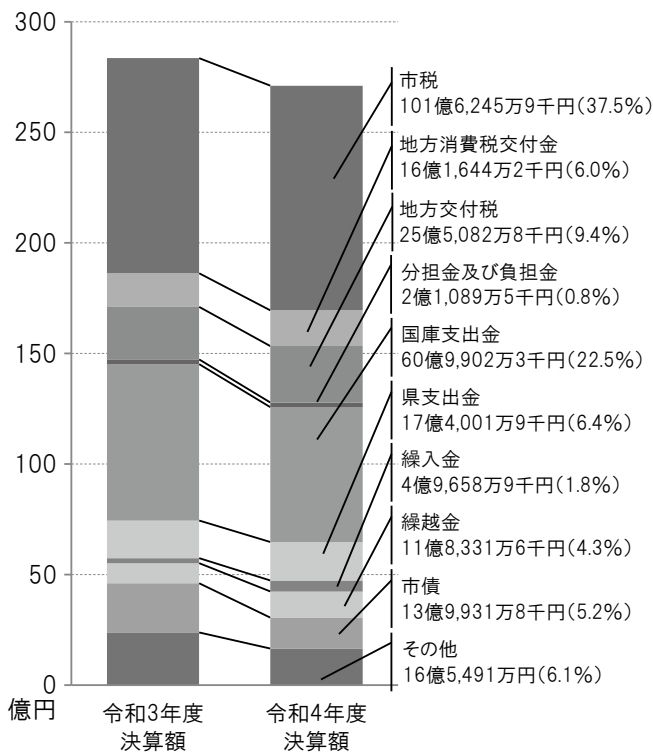
保育に係る費用や生活保護などの社会保障費に関する民生費が、約113億5,794千円(総額の43・8パーセント)となり、歳出で最も多くを占めました。子育て世帯への臨時特別給付金給付事業の終了に伴い、約5億4,653万7千円の減となりました。

市民1人当たりでみると

- 1人当たりの市税
13万9,456円
(前年度比6,259円増)
- 1人当たりに使われたお金
※一般会計のみ
35万4,498円
(前年度比1万7,505円減)

※令和5年4月1日現在の人口72,872人で算出しました。

歳入271億1,379万9千円



市税収入の内訳

税目	令和4年度	構成割合	対前年度比
個人市市民税	45億5,917万7千円	44%	1億9,397万8千円
法人市市民税	3億8,892万3千円	4%	3,350万2千円
固定資産税	41億7,161万1千円	40%	2億3,602万9千円
軽自動車税	1億4,463万1千円	2%	819万円
たばこ税	5億1,884万2千円	5%	2,415万4千円
都市計画税(※3)	4億9,698万5千円	5%	2,204万3千円
合計	101億6,245万9千円	100%	4億3,331万6千円

都市計画税を活用した事業は、以下のとおりです。

都市計画税を活用した事業	充当額
吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業特別会計繰出事業	6,149万6千円
越谷吉川線街路整備事業、三郷流山線街路整備事業、三郷吉川線街路整備事業	7,862万3千円
下水道事業会計負担金、下水道事業会計出資金	3億8,417万7千円
都市計画事業に係る地方債負担金	4,844万9千円

用語解説

- ※1 **一般会計** 教育や福祉、道路整備などの行政の基本的な会計。一般会計の他、特定の事業のための特別会計がある。
- ※2 **実質収支額** 年間歳入歳出差引残額から翌年度の事業の財源を差し引いた額。実質的な黒字・赤字を示す額。
- ※3 **都市計画税** 道路、下水道、公園整備などのような、都市計画事業に必要な費用に充てるための目的税。